## 小平市公共施設マネジメント推進計画(2022-2031)骨子案(概要資料)

## 1 経緯等

小平市公共施設マネジメント推進計画(2017-2026)(以下、「現行計画」という。)では、期間の中間である 5年を目途にローリング方式により計画を見直し、2021(令和3)年度までに、小平市公共施設マネジメント推進計画(2022-2031)(以下、「本計画」という。)を策定するとしている。

令和2年12月には、本計画の策定に向け、小平市公共施設マネジメント推進計画(2022-2031)の策定方針を公表した。この度、策定方針に沿い、本計画骨子案を作成したことから、市民等に周知する。

## 2 概要

(1) 第1 小平市公共施設マネジメント推進計画(2022-2031)策定にあたって

「第1 小平市公共施設マネジメント推進計画(2022-2031)策定にあたって」では、市民等の理解を深める位置づけとして、本計画で基本となる事項を記載する。

- 「1 はじめに」、「2 策定の背景」、「3 位置づけ」及び「4 対象期間」では、本計画策定の基本的 事項を記載する。
- 「5 策定に向けた基本的考え」では、市の公共施設の約6割を占める学校施設の更新に関する基本的な考え方、小平市第四次長期総合計画基本構想の自治体経営方針の考え方、これからの地域コミュニティ施設のあり方を踏まえることなどを記載する。
- 「6 主な検討課題」では、本計画策定に当たっての主な検討課題について、3点の見出し(「期別縮減目標の見直し」、「新型コロナウィルスに関すること」、「財政見通し」)を記載する。
- (2) 第2 小平市公共施設マネジメント推進計画(2022-2031)骨子案本計画の構成、各項目の想定内容及びポイントを記載し、全体像を示す。

「第1章 基本的事項」では、「目的」、「基本的認識」等を整理する。

「第2章 推進方針」では、広域対応施設及び地域対応施設に対する配置等の考え方を整理し、ポイントとして小学校を拠点とした複合化による「地域コミュニティ施設のあり方検討のまとめ」を踏まえ、地域コミュニティの醸成に向けた取組を記載する。また、小・中学校に関して、市の人口推計に基づく学校統合の時期及び統合ブロックのイメージを示し、将来的なビジョンを記載する。

「第3章 第1期における個別施設の検討」では、これまでの検討手順は踏襲しつつ、老朽化を基準とした今後の更新等を検討する施設を整理する。

「第4章 公共施設マネジメント推進に関する方策」、「第5章 財政見通し」及び「第6章 着実な推進に向けて」では、これまでの取組やこれからの見通しを踏まえ記載する。

## 3 今後の予定

令和3年6月 公共施設マネジメント推進委員会

まちづくり調査特別委員会

令和3年7月~8月 骨子案に対する市民説明会

令和3年12月 本計画素案に対する市民意見公募手続

令和4年3月 本計画策定